

認 定 書

国住指第 2813 号

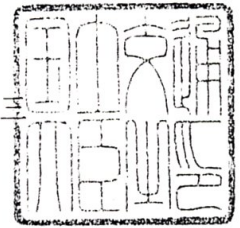
平成 19 年 3 月 1 日

因幡電機産業株式会社

代表取締役社長 守谷 承弘 様

国土交通大臣

冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の2第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法施行令第129条の2の5第1項第七号ハ[防火区画貫通部1時間遮炎性能]の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PS060WL-0350

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

硬質塩化ビニル管／黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張ガラスクロス・セメントモルタル充てん／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

硬質塩化ビニル管／黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張ガラスクロス・セメントモルタル充てん／壁耐火構造／貫通部分(中空壁を除く)

2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表 1 に示す。

表 1 申請仕様の寸法

項 目		申 請 仕 様
開 口 部	形状	円形：φ158mm以下
	面積	0.0196m ² 以下
占 積 率 (開口面積に対する管の断面積総合計の割合)		52.1%以下(直管)
貫通する壁の構造等		ALCパネル又は鉄筋コンクリート 厚さ：75mm以上

3. 申請仕様の構成材料：

申請仕様の構成材料を表 2 及び管の構成材料を表 3 に示す。

表 2 申請仕様の構成材料

項 目		申 請 仕 様	
熱膨張性シート	材料	黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張ガラスクロス	
	寸法	総厚さ：2.25mm以上 幅：85mm以上	
	基材	材料	アルミニウムはく張ガラスクロス
		厚さ	0.25±0.12mm
	シート	材料	黒鉛含有ブチルゴム
		厚さ	2.0mm以上
		組成 (質量%)	
充てん材	材料	セメントモルタル	
	組成 (質量%)	普通ポルトランドセメント	25
		砂	75
	充てん量	隙間を密に充てん	

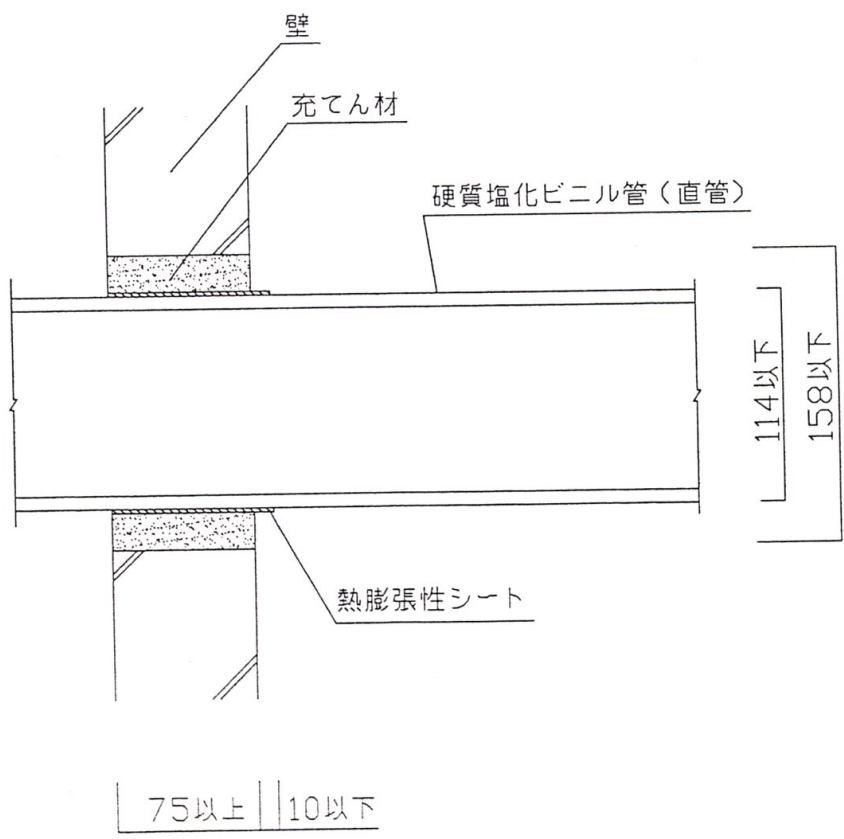
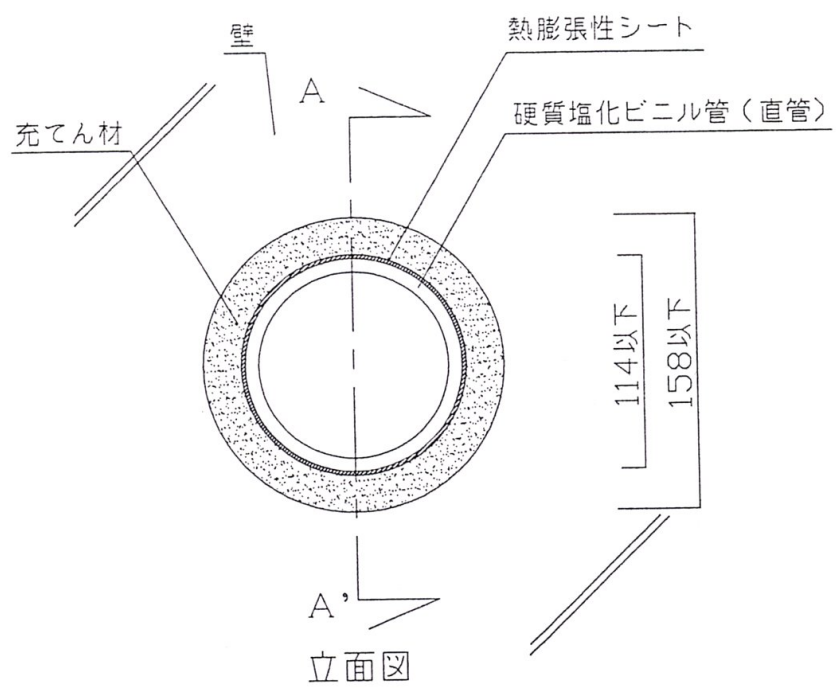
表 3 申請仕様の管の構成材料

項 目		申 請 仕 様	
給水管 ・ 排水管	硬質塩化ビニル管 (直管)	材料	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (JIS K 9798)
		外径	φ 48.0～φ 114mm (記号：R F V P)
		厚さ	3.6～6.6mm (記号：R F V P)

4. 申請仕様の構造説明図：

申請仕様の構造説明図を図 1 に示す。

単位 mm



A - A' 断面図

図 1 構造説明図

5. 施工方法：

施工図を図2に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法（給水管・排水管の断面積及び種類等）、占積率、壁の仕様、壁の厚さ等が申請仕様に適していることを確認する。

(2) 熱膨張性シート巻付け位置の設定

管の熱膨張性シートを巻付ける位置に墨出しをする。墨の位置は巻付けた熱膨張性シートが確認でき、かつ熱膨張性シートが75mm以上貫通部に入る位置となるようにする。

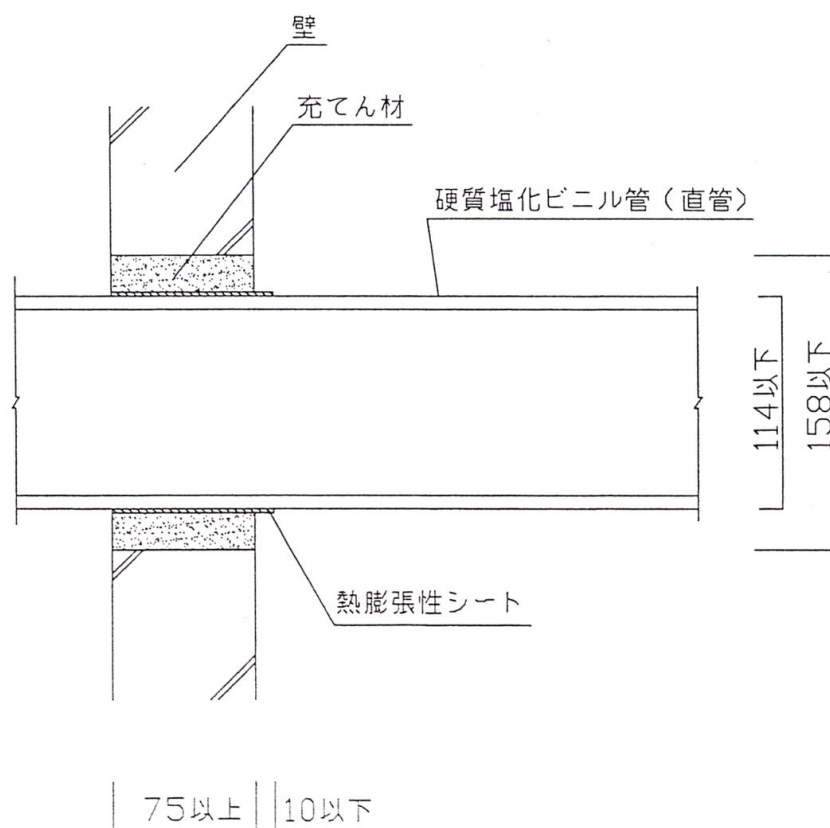
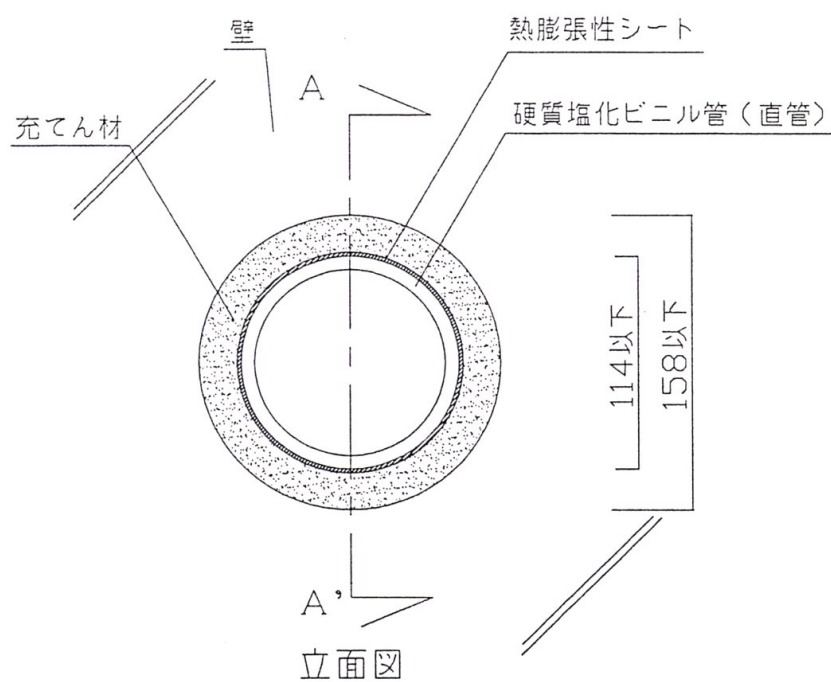
(3) 熱膨張性シートの巻付け

上記墨出しした位置に従い、熱膨張性シートを巻付ける。なお、熱膨張性シート巻付けの初端と終端は、隙間なく必ず接するように巻付けるか又はオーバーラップさせること。

(4) 開口部の埋戻し

管を所定の位置に設置し、隙間を充てん材(セメントモルタル)で密に充てんする。

単位 mm



A-A' 断面図

図2 施工図